

ビジネスEXPO「第37回 北海道技術・ビジネス交流会」 ＜開催結果の概要＞

北海道最大級のビジネスイベント



b
Business EXPO



名誉会長
鈴木 直道
(北海道知事)



実行委員長
藤井 裕
(ノーステック財団理事長)

実現を目指します。

強靱な活力ある地域社会の

新たな価値を創造し

脱炭素社会（ゼロカーボン）等の

半導体や

動き出す時が来ました。

北海道が主役となり

「進化と革新」10倍速の変化時代へ

2023

37th

北海道

テーマ 【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す 北海道～

ビジネスEXPO

11/9

（木）

10:00_17:30

11/10

（金）

9:30_17:00

入場無料

アクセスサポロ

札幌市白石区流通センター4丁目

同時開催イベント

令和5年度「北海道新技術・新製品開発賞」受賞企業展／令和5年度「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」受賞企業展／資源リサイクルフォーラム2023／札幌商工会議所ものづくりコーナー／北のITシーズフェア2023／スマートエネルギーフォーラム2023／FOOD FACTORY2023～食×ロボット機械の創造領域～

主催/北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会

経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道経済連合会、一般社団法人北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、公益財団法人北海道中小企業総合支援センター、一般社団法人北海道機械工業会、札幌商工会議所、一般社団法人北海道中小企業家同友会、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）

お問合せ先 北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会 事務局

〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目 コロパほかいどう 公益財団法人北海道科学技術総合振興センター内
TEL:011-716-9150 FAX:011-708-6529 <https://www.business-expo.jp>

ノーステック財団

昨年末場者
23,857名

292

出展ブース

来場
事前登録
受付中!

公式ホームページから
お申し込みください



ビジネスEXPO 検索

北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会

I. 開催結果

「北海道 技術・ビジネス交流会(ビジネスEXPO)」は、1987年の第1回開催以降、道内のみならず全国に北海道の「強みと可能性」について情報発信してまいりました。

第37回ビジネスEXPOにつきましては、『【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す北海道～』をテーマに開催いたしました。

302社・機関が出展し、「ITビジネス」「ものづくり・電気・機械ビジネス」「地域創造ビジネス」「環境・バイオビジネス」「学術・試験研究機関」「先端技術」「未来創造」の7つのゾーンにて、各企業・機関の新製品や、時流に沿った新技術、研究開発製品等が展示され、2日間で**合計22,942名**の方々にご来場いただき、盛況のうちに終了することが出来ました。

長い歴史を誇る本イベントを今年度も無事途切れさせることなく開催出来ましたのは、ひとえに関係各位のご協力の賜と、主催者一同心より御礼を申し上げます。

II. 開催要項

名 称／ビジネスEXPO「第37回 北海道 技術・ビジネス交流会」

テーマ／【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す北海道～

会 期／2023年11月9日(木)～10日(金)＜2日間＞

◆9日(木) 10:00～17:30(開会式9:30～)

◆10日(金) 9:30～17:00

会 場／アクセスサッポロ(札幌流通総合会館) 札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

目標入場者数／20,000名

入場料／無料(来場事前登録制)

主 催／北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会

【構成】

経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道経済連合会、一般社団法人北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、公益財団法人北海道中小企業総合支援センター、一般社団法人北海道機械工業会、札幌商工会議所、一般社団法人北海道中小企業家同友会、公益財団法人北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)

協 賛／エア・ウォーター(株)、(株)エコニクス、SMBC日興証券(株)札幌支店、(株)神戸製鋼所北海道支店、電制コムテック(株)、(株)東芝北海道支店、トヨタ自動車北海道(株)、日本管財(株)北海道支店、(株)日本政策投資銀行北海道支店、(株)日立製作所北海道支店、BIPROGY(株)北海道支店、富士通(株)、富士電機(株)北海道支店、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)北海道支店、北電興業(株)、ほくでんサービス(株)、ほくでん情報テクノロジー(株)、(株)北洋銀行、北海電気工事(株)、北海道ガス(株)、(株)北海道銀行、北海道クリエイティブ(株)、北海道総合通信網(株)、一般財団法人北海道電気保安協会、北海道電力(株)、北海道パワーエンジニアリング(株)、三井物産(株)北海道支店、三菱重工業(株)北海道支店、三菱商事(株)北海道支店、三菱電機(株)北海道支店

後 援／国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道教育委員会、旭川市、小樽市、帯広市、北見市、釧路市、苫小牧市、函館市、室蘭市、一般財団法人札幌産業流通振興協会、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部、一般社団法人日本航空宇宙学会北部支部、公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議会、(独)日本貿易振興機構北海道貿易情報センター、一般社団法人北海道IT推進協会、北海道技術振興連絡協議会、北海道経済同友会、一般社団法人北海道建設業協会、北海道市長会、北海道地域産業技術連携推進会議、公益財団法人はまなす財団、北海道町村会、一般社団法人北海道農業機械工業会、一般社団法人北海道貿易物産振興会、北海道中小企業団体中央会、電気新聞北海道支局、日刊工業新聞社札幌支局、日本経済新聞社札幌支社、北海道新聞社、NHK札幌放送局、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、TVh

構成／【展示会】

・総合展示会

・同時開催(7事業)

『令和5年度「北海道新技術・新製品開発賞」受賞企業展』

『令和5年度「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」受賞企業展』

『資源リサイクルフォーラム2023』

『札幌商工会議所ものづくりコーナー』

『北のITシーズフェア2023』

『スマートエネルギーフォーラム2023』

『FOOD FACTORY2023～食×ロボット機械の創造領域～』

Ⅲ. ビジネスセミナー

ビジネスセミナープログラム | 2階レセプションホール(各テーマ定員150名)

参加無料
事前登録制

*講演・セミナーは、当日のお申込みも受付しております。*事前申込みにより定員を超えた場合はご容赦願います。*当日お申込みを希望される方は、2Fレセプションホールまでお越し下さい。

1日目 11月9日(木)

基調講演/10:40~11:40

北海道から世界へ
半導体イノベーション時代の幕開け

講師リモート登壇

【講師】小池 淳義氏 RapiDus 代表取締役社長

次世代半導体の国産化を目指して設立されたRapiDusは、北海道千歳市に進出を決定し、大きな話題となっています。このたび小池社長をお招きし、会社設立の経緯からRapiDusの壮大なビジョン、そして半導体のイノベーションが人類の未来に与えるインパクトについて語っていただきます。



【略歴】林日立製作所・半導体グループ生産統括本部 生産技術部長を経て、日立・UMCの合弁会社シリコンテクノロジーズ取締役社長、サンディスク㈱代表取締役社長、ウエスタンデジタルジャパン・プレジデントに就任し、2022年8月RapiDus㈱設立、現在に至る
東京理科大学上席特任教授、東京大学一橋大学・東北大学講師、(一社)日本社会人アマリフトボール協会会長

北海道ものづくりセミナー/12:00~13:00

「北海道新技術・新製品開発賞」受賞企業発表会

北のものづくりをもっと元気に！～新技術・新製品開発の挑戦～

【参加企業】●飛騨くろコミュニティサービス ●「社」Local Revolution

●農部産産 ●飛しアックス

地方創生セミナー/13:20~14:20

「ファーストベンギン」一次産業に革新を！
～漁業・農業の枠を超えた女性起業家の挑戦～

【講師】坪内 知佳氏

ドラマ「ファーストベンギン」主人公モデル
株式会社HRI 代表取締役、ウーマン・オブ・ザ・イヤー2014

全国の漁師たちが手を取り合い、とれたての鮮魚を市場を通さず、最短ルートで全国に届けるプロジェクト「船田丸」を展開し、日経ビジネス2017年「次代を創る100人」に選出された坪内氏。北海道岩内町での活動(ふるさと納税商品の開発)や、地域活性化への熱いビジョンを語っていただきます。



未来創造セミナー/14:40~15:50

人工知能「第4次ブーム」の胎動
生成AIは世界をどう変えるのか

【講師】松原 仁氏

公立はこだて未来大学特命教授(前副理事長)／
東京大学次世代知能科学研究センター教授
人工知能学会 元会長、サイバニクス学会 元会長

ロボカップ(自律移動型ロボットの国際競技会)の設立・運営に関わり、プロ棋士の羽生善治九段協力のもと、コンピュータ将棋の研究を進め、AIを用いた公共交通センター「未来とシェア」を設立するなどAI知能研究の第一人者として知られる松原氏に、進化する生成AIの最新情報や、到来するAI時代について教えていただきます。



特別講演/16:10~17:20

ビジネスパーソン必見！眠りをめぐる冒険

【講師】櫻井 武氏

筑波大学国際総合基礎医学研究機構(WPI-IHIS) 副機構長、筑波大学医学部医学科教授

働く世代の8割以上の方が悩んでいる睡眠障害。良質な睡眠を求めている今、筑波大学教授にして、睡眠研究の第一人者であり、「世界トップレベルの睡眠拠点 WPI-IHIS副機構長」の櫻井氏に、誰にとっても不可欠な「睡眠」のメカニズムについてご講演いただきます。



2日目 11月10日(金)

ものづくり・知財セミナー/10:00~11:50

【第1部】10:00~10:50/北海道から世界へ挑戦！

【講師】山内 雄矢氏

株式会社山内 代表取締役社長



【講師】ヒロ福地 氏

クレント / DJ



話題の最先端バッテリー(小沢さくら氏他、多数のプロゴルフ使用)など、高付加価値製品を次々と開発し、航空産業にも新規参入を果たした山内氏と、バッテリー愛用者の一人でもあるヒロ福地氏に、ものづくりスピリットや、北海道から世界を目指した経営戦略について、お話いただきます。

【第2部】11:00~11:50/無形資産を巡るさらけ出しイノベーション活動

【講師】児嶋 秀平氏

パナソニック ホールディングス㈱ 顧問／
元 北海道経済産業局長



【講師】徳田 佳昭氏

パナソニック ホールディングス㈱
技術部門 知的財産部 部長



国家戦略において「無形資産のつなぎ手」として紹介されたパナソニック知財の新たな取り組みについて、社会課題解決を促進する中小企業やスタートアップ等との無形資産を通じた共創を中心に話させていただきます。

金融セミナー/13:00~14:30

【第1部】13:00~14:00/日本企業が覚醒する！

「株主還元の新元年」からの相場見通しと投資戦略

【講師】大川 智宏氏

智利・OskarグループCEO兼 主席ストラテジスト



長年にわたり海外投資家から敬慕され続けてきた日本株だが、2023年は一時単独の急上昇を演出しました。欧米の引き締めや中国経済の停滞など、外部環境の混乱がくすぶる中で、転換点ともいえる変化を遂げた日本株が今後どのように推移し、そしてどのような投資戦略が有効となるのか、「金融界の鬼才」日経CNBCコメンテーターが解説します。

【略歴】野村総合研究所、JPモルガンアセット・マネジメント、クレディスイス証券、UBS証券を経て2016年に智利・Oskarグループ設立。

【第2部】14:00~14:30/トークセッション

【講師】大橋 英敏氏

みずほ証券㈱ チーフクレジットストラテジスト



日経ヴェリタス「アナリストランキング」5年連続1位大橋氏と大川氏による夢の対談が実現！

マクロ経済やインフレなど見方が分かれる難しい金融市場環境について話させていただきます。

北海道応援セミナー/15:00~16:00

世界の潮流 日本の現在地～北海道への提言～

【講師】山口 真由氏 信州大学特任教授/法学博士



政府の重点政策「女性活躍」の推進。しかし、社会に変化があったとはいえ言えない状況で、逆に見えてきたのは、政府が進める「欧米型」の女性活躍と、日本の現場の求めとの間には大きなギャップが存在しているという事ではないでしょうか。浮き彫りになったこの溝を解決する方法を、北海道から提言させていただきます。

Ⅳ. 2023年の取組み

①来場事前登録制の導入

今年度より、入場・受付時の混雑緩和のため、事前登録システムを導入しました。対面での受付をデジタル化したことで、受付時間が短縮され、スムーズな入場が可能となりました。

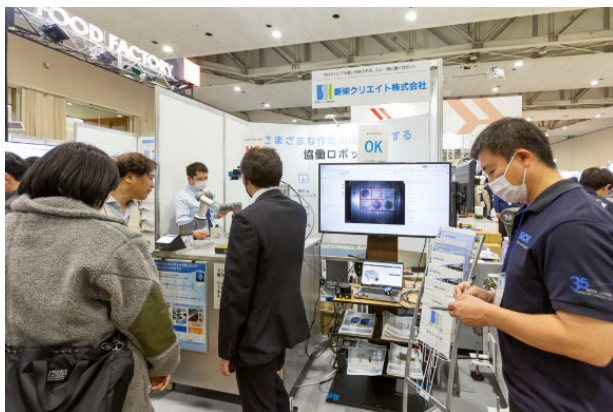


②食×ものづくりマッチング FOOD FACTORY 2023 ～食×ロボット・機械の創造領域～

道内ものづくり企業が提供するロボット・IoTシステムなど、省力化やDX促進に繋がる最先端機器を紹介しました。

出展企業

(株)ニッコー、太平電気(株)、(株)ロボットシステムズ、(株)アイエムパック、旭川計量機(株)、(株)ASCe、北海道イシダ(株)、モリタ(株)、(株)タイヨー製作所、新栄クリエイト(株)、(株)ワールド山内、トヨタ自動車北海道(株)、(有)北海化成工業所



③学生向け企業説明会の開催

道内企業への就職活動支援のため、コロナ禍で3年間中止していた学生向け企業説明会を全面的に再開しました。道内の工業高校・高専・大学生を含めた約1,200名をご招待し、開催しました。



④未来創造ゾーン

半導体産業の紹介や、SDGsの達成や脱炭素社会の実現など、未来に向けた技術・製品・サービスを紹介しました。

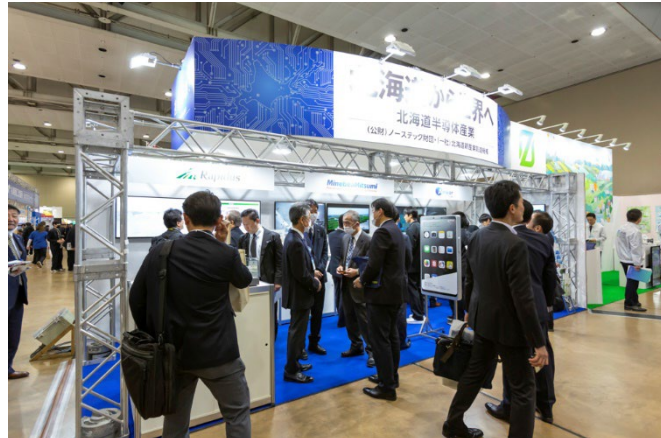
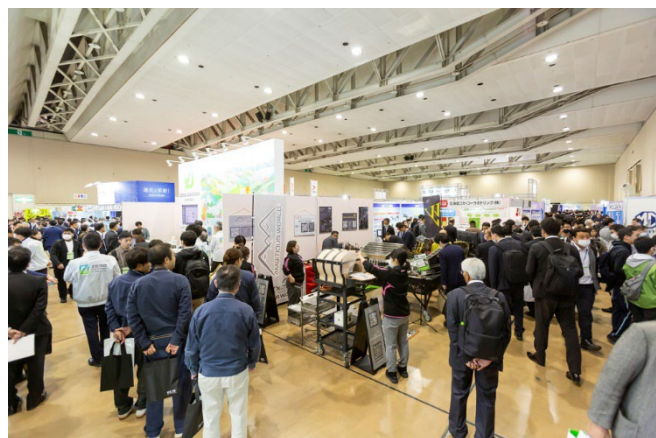
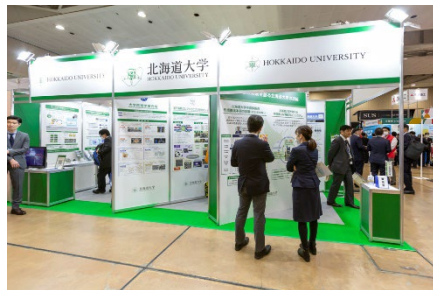
出展内容

- 進化と革新! 北海道の半導体企業&取り組み
- カーボンニュートラル実現に向けた製品&取り組み
- 北海道から宇宙へ! 宇宙産業の紹介
- 北海道の課題を解決:環境を守る、暮らしを変える新技術 ほか

北海道の未来に向けた技術や
製品・サービス取扱企業様が
26社出展しました!

出展企業

(株)アムコー・テクノロジー・ジャパン、(株)エナジード、(株)カネカ、(株)カネカ北海道、CUSEFUL GROUP、札幌市、SPACE COTAN、ゼロカーボン北海道、(株)ゼンリン、大樹町、東邦シートフレーム(株)、(株)ドリームベース、ノーステック財団、北海道、NPO法人北海道宇宙科学技術創成センター、北海道経済連合会、北海道コカ・コーラボトリング(株)、(一社)北海道新産業創造機構、国立大学法人北海道大学、(一社)北海道中小企業家同友会、北海道電力(株)、ミツミ電機(株)、(株)宮田自動車商会、Rapidus(株)、(株)ロゴスコーポレーション、(株)ワールド山内



V. 会期中の実績

1. 出展規模

	企 業		大学・試験 研究機関	合 計
	道内	道外		
出展者数(社・機関)	234	48	20	302 社・機関
出展小間数	275		17	292 小間

2. 入場者数

月 日	来場者数(名)
11月 9日(木)	11,431 名
11月10日(金)	11,511 名
合 計	22,942 名

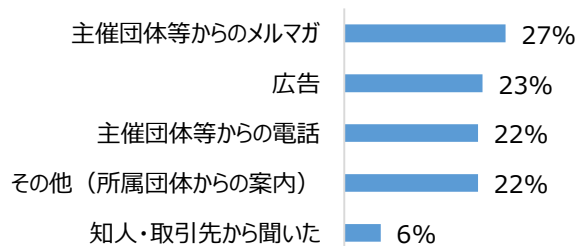
3. 商談件数 (※アンケート回答結果による)

内 容	件 数
一般的な相談・商談数	8,523件
契約確定・見込数	489件
合 計	9,012件



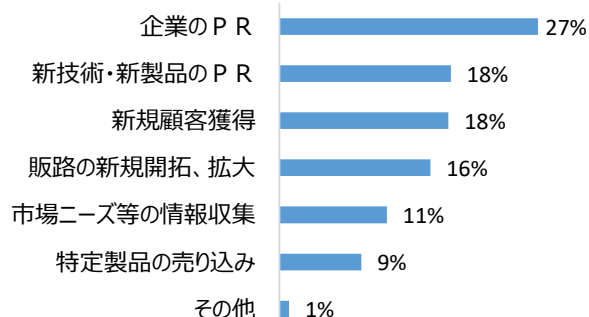
VI. 出展者アンケート結果

■ 出展のきっかけ



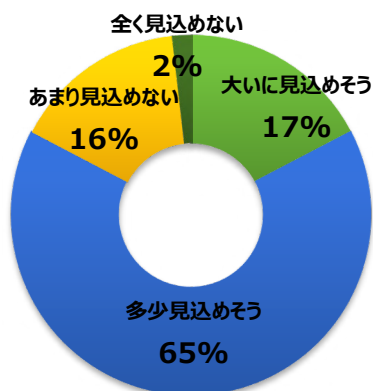
幅広い出展募集の告知により興味・関心を持って出展いただいていたことがわかりました。

■ 出展の目的



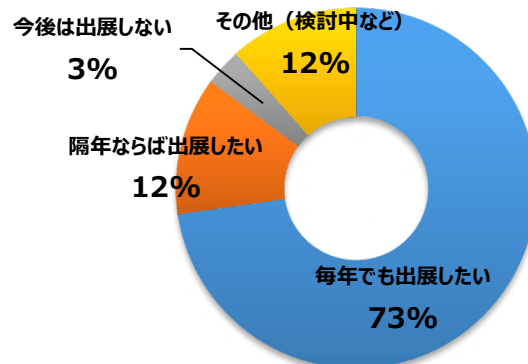
企業のPRのために出展した企業が多かったようです。

■ 出展による新たなビジネス （新規顧客獲得・共同研究・新製品開発等）の創出



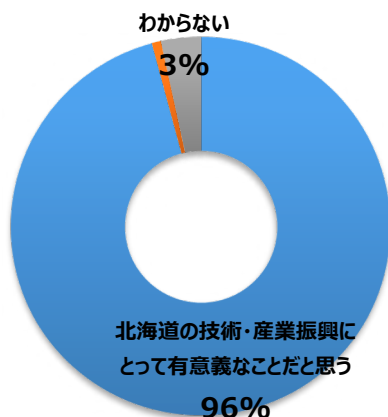
新たなビジネスの創出が“大いに見込めそう”または“多少見込めそう”と感じた企業は82%となっています。

■ 今後の出展意向



毎年または隔年ならば出展したいと感じた企業は全体の85%となっています。

■ イベントの企画・開催について



“北海道の技術・産業振興にとって有意義なこと”と96%の方が評価しています。



出展者様からのご意見・ご要望（※一部抜粋）

＜良かった点＞

- ・ 集客力があり、来場者の業種が広く営業機会として効果的だった。
- ・ ビジネス目当ての人が多く事業に繋がる。学生参加は人材採用につなげることができ、利点あり。
- ・ 事前登録の来場者の名札に業種が明記されていてわかりやすかった。
- ・ 初出展でしたが事務局の対応が迅速で助かりました。
- ・ 多くの来場施策があり、自社製品をアピールする場として非常によかった。
- ・ 会社のPR・新規顧客獲得に向けての活動に一定の成果がありました。
- ・ 北海道の多くの企業出展および来場者があり、リード獲得につながった。
- ・ 来場者が多く、出展しているテーマについて多様な視点から話げできた。
- ・ 周りのブースの方からも声をかけいただき異業種交流会のように他社からみた弊社のご意見など聞けてとても新鮮でした。
- ・ 学生が多く今後の未来に大いに期待が持てると思いました。
- ・ 新規見込み顧客の情報収集に例年より手応えを感じました。
- ・ 「来場者事前登録」にて来場者の業種が判別できた。
- ・ 業種・業態を問わず、様々な方が来場される為、新たなビジネスのきっかけになること。
- ・ 企業PR・広告の場には非常に有意義であること。
- ・ 搬入、搬出誘導スタッフの皆様が親切で助かりました。
- ・ 来場者が非常に多く感じた。また、受付が事前登録になったので来場者からの名刺受領が簡易になった。

＜悪かった点＞

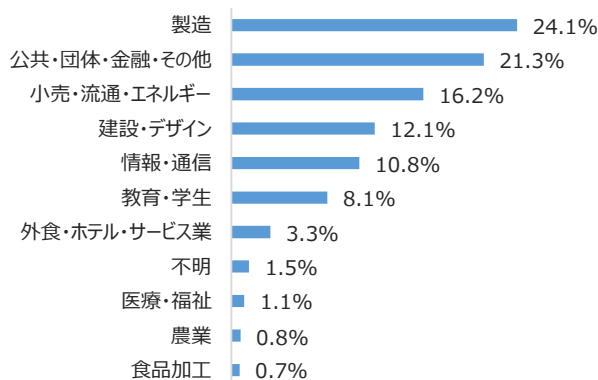
- ・ 搬入、搬出の時間制限が守られていない、決められた時間に行ってもサービスヤードに車を停められなかった。
- ・ 搬出のスケジュールがタイトに感じたため、もう少し時間にゆとりが欲しいと感じた。また、当日の搬出経路及び誘導ルールが曖昧と感じる場面も見受けられたため、もう少し明確にしてほしい。
- ・ 飲食・休憩エリア、キッチンカーなど少ない。
- ・ 昼時間にスタッフの休憩スペースが足りていないと感じる。座るスペースがなかった。

＜改善点＞

- ・ ビジネス的な要素（企業間のマッチング、商談機会の提供等）がもう少しあってもよいと思うが、アクセスサップロの会場スペースに空きがないため、難しいのかもしれない。
- ・ Instagramを活用しきれていない印象でした。もっと事前に、出展企業を巻き込んで、事前告知をしている企業のアカウントをリポストしたりメンションしたりするなどをした方がより良かったのではないかと感じました。
- ・ 搬入・搬出のルール決めをもっと厳しくした方がよいと思います。
- ・ 食事スペースを増やしてほしい。
- ・ 屋外展示でも屋内と同様の展示の注意事項や用意していただける設備内容等の詳細資料がほしい。
- ・ 出展者説明会をもっと早い時期に実施してほしい。

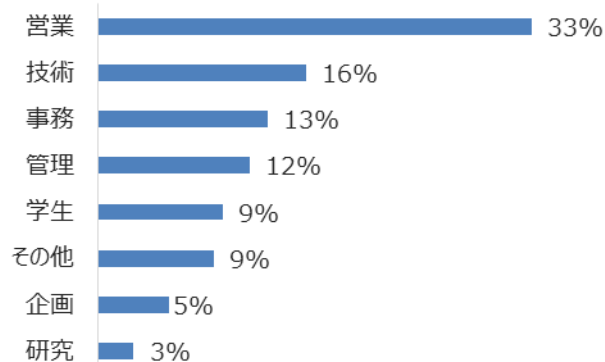
VII. 来場者アンケート結果

■ 業種



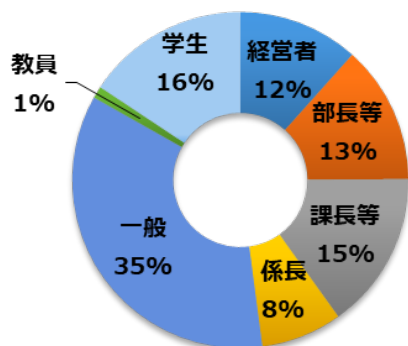
総合展示会らしく多業種の来場がありました。

■ 職種



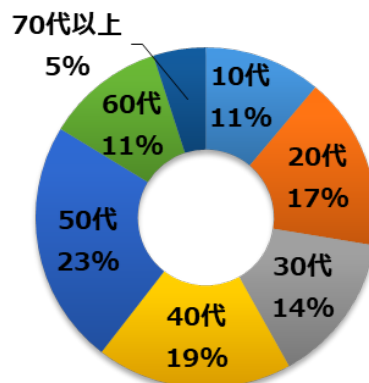
営業職の方の来場が全体の33%となっています。

■ 役職



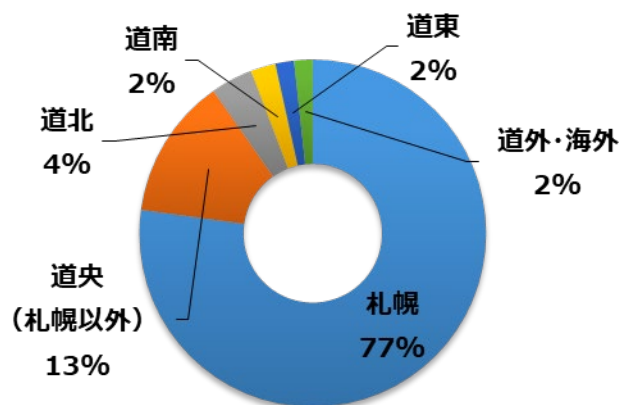
様々な役職の方にご来場いただいております。

■ 年齢



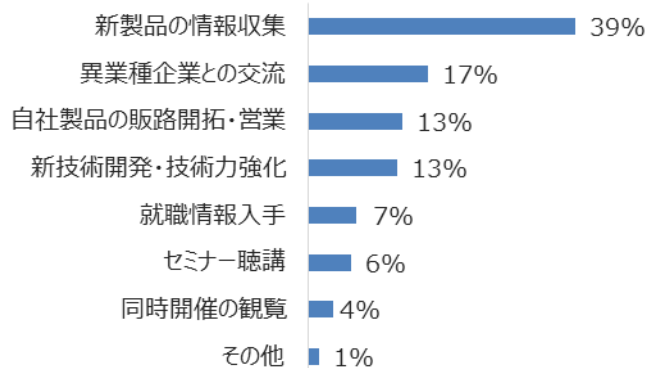
感染症の終息や学生の就職活動支援の再開により、例年に比べ10代の来場の割合が多くなっています。

■ 居住地(会社所在地)



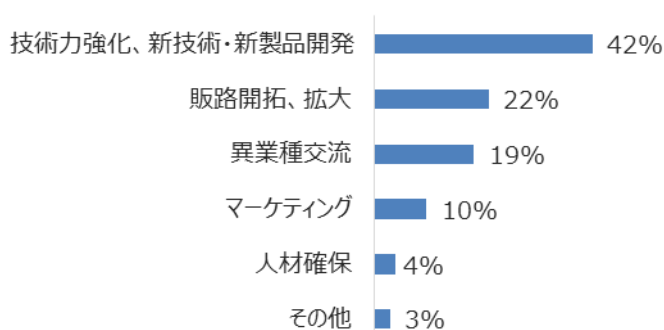
札幌・札幌近郊から来場される方の割合が多くなっています。

■ 来場目的



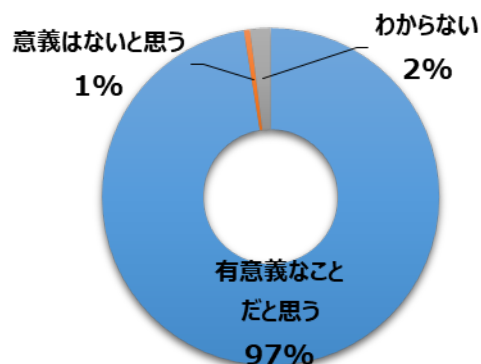
毎年「道内初」展示の場としてビジネスEXPOを活用してくださる企業が多く、新製品・新技術を求めて来場される方の割合が多くなっています。

■ ビジネスEXPOで得た情報の役立て方



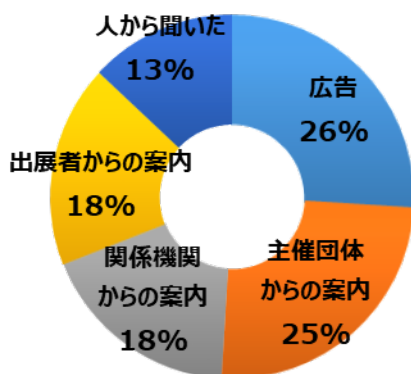
“技術力強化、新技術・新製品開発”や“販路の開拓、拡大”に活かせる情報を来場された方は求めています。

■ イベントの企画・開催について



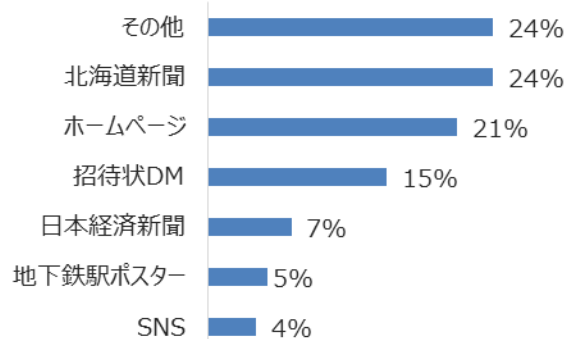
97%の方がイベントの開催は有意義だと回答くださいました。

■ 来場するきっかけ



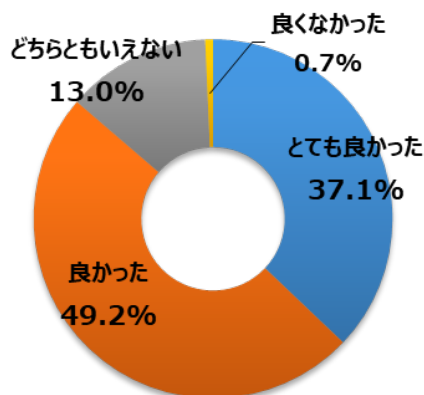
広告や主催団体からの案内でご来場された方が多かったようです。

■ 来場のきっかけとなった広告



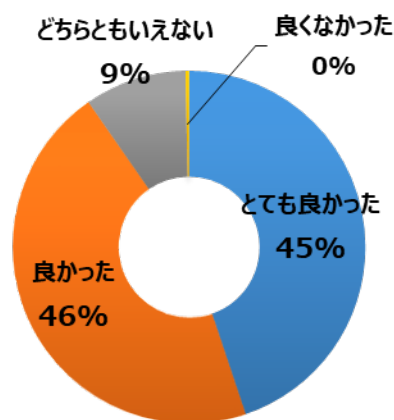
北海道新聞やホームページを見てご来場いただいた方が多かったようです。

■ 公式ホームページ (動画付き出展企業情報)



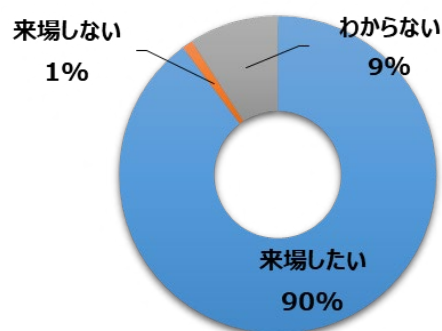
とても良かったまたは良かったと回答いただいた方が86.3%で高評価をいただきました。

■ 未来創造ゾーンについて



時流に沿った展示となり、マスコミをはじめ、沢山の方にご注目いただきました。

■ 次回の来場について



90%の方が次回も来場したいと回答！



来場者様からのご意見・ご要望(※一部抜粋)

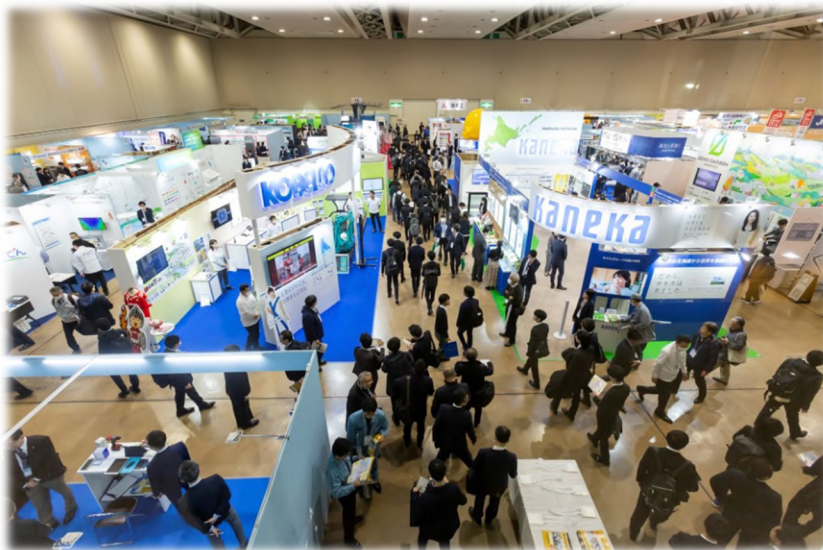
- ・ いつも新しい発見があり楽しみです。
- ・ 体験できるものを多くすると良いと思います。
- ・ コロナ明けで活発な交流が出来てうれしく思います。益々の盛り上がりを期待します。
- ・ 最新の技術が見られて参考になりました。
- ・ コロナ明け、以前のような活気のあるイベントに参加できて、とても楽しめました。
- ・ 多業種も多く、見どころが多い展示会なのでもっと規模を大きくして欲しい。
- ・ 北海道の産業を共に盛り上げていきたいです。
- ・ 休憩場所が少ないように感じた。
- ・ 北海道の展示会なのに農業関係が少ない。
- ・ 昼食が苦労する。
- ・ まだ見た事ない企業や製品に少し触れることができ、とても有意義なものでした。
- ・ 無料シャトルバスがとてもありがたい。
- ・ 全体の雰囲気がよく、廻りやすかった。
- ・ 来年は出展しようかと思う。
- ・ HPで超先端技術等の宣伝、伝達等があればよい。
- ・ 初めての来場でしたが、また情報収集に来年も来たいです。

VIII. むすび

2日間に亘り「産・学・官・金」連携による人と物と情報の交流ステージを繰り広げたビジネスEXPO「第37回 北海道 技術・ビジネス交流会」は、多くの方々から大変有意義な企画と評価をいただき、盛況のうちに閉会することが出来ました。

アンケートでは、数々の貴重なご意見をいただくとともに、展示会の意義として来場者並びに出展者の皆様からは継続実施と、さらなる充実に大きな期待が寄せられました。

最後にご参加いただきました皆様方をはじめ、ご支援・ご協力を賜りました関係者各位に対しまして心から厚くお礼申し上げます。

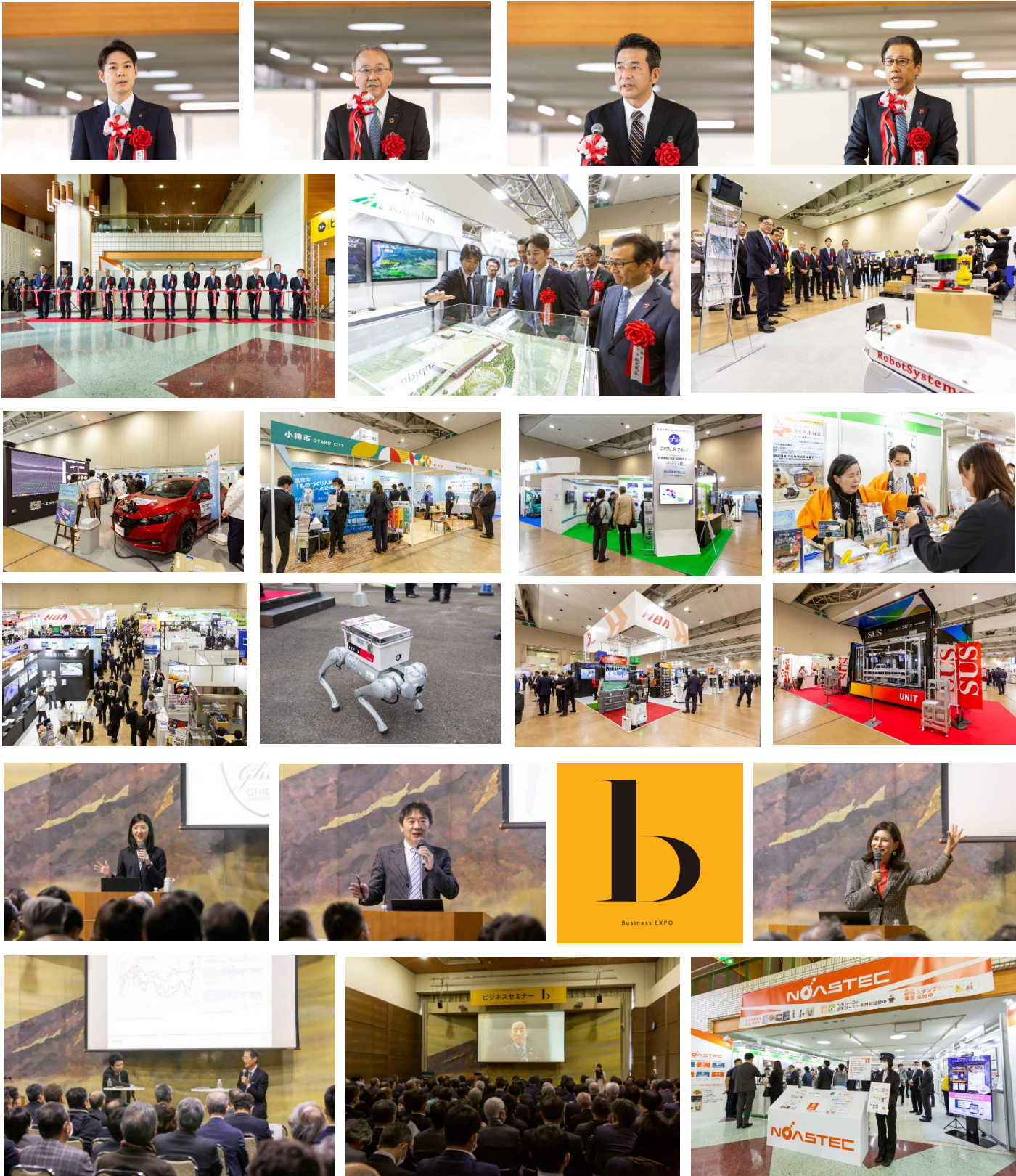


＜参考資料＞

- 展示会の様子(写真)
- 広報/宣伝制作物一覧
- 新聞掲載記事等
- 「会場のご案内」パンフレット
- 次回、第38回ビジネスEXPO開催日程のお知らせ



～展示会の様子～



～新聞広告～

- 北海道新聞(全道版)
掲載日:10/6(金)
●日本経済新聞(北海道版)
掲載日:10/11(水)

[illegible]

- 北海道新聞(全道版)
掲載日:10/23(月) 10/30(月)
●日本経済新聞(北海道版)
掲載日:10/17(火) 10/26(木) 11/1(水) 11/8(水)

北海道最大級の総合展示会!!

302社・機関・292企業・出演
来場者希望者2万人目標

37th ビジネスEXPO

2023
11/9 10:00~17:30 11/10 9:30~17:00

札幌市中央区
道庁センター7丁目

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

入場無料
観覧無料

公式HPにて
来場券申込受付中
(有料観覧席)

イベントの入場には
来場登録が必要と
なります。

11/9 (木) 10:40~11:40

北海道から世界へ
半導体イノベーション時代の事象開

小池 淳義 氏
Rapids株式会社 代表取締役社長

11/10 (金) 13:00~14:30

日本企業が驚嘆する!
最先端バナー紹介

大川 智宏 氏
智利・Oskarグループ CEO

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

11/9 (木) 10:00~17:30

11/10 (金) 9:30~17:00

アクセスサッポロ

無料シャトルバス運行

11/9 (木) 16:10~17:20

暖りをめぐる冒険
桜井 武 氏

京大大学院国際連携研究科 経済学専攻 教授
経産省「スタートアップ・ハブ」の普及を (株)スティーブス代表取締役

11/10 (金) 15:00~16:00

北海道への提言
山口 真由 氏

信州大学特任教授 / 法学士・札幌出身

●公式ホームページ (https://www.business-expo.jp)



●公式Facebook (https://www.facebook.com/hokkaido.busessexpo)

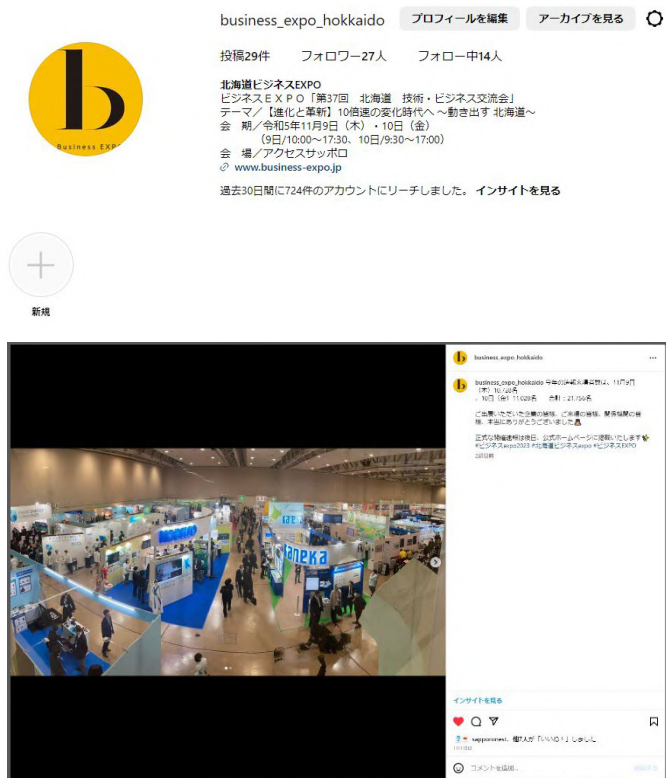


●地下鉄駅貼ポスター

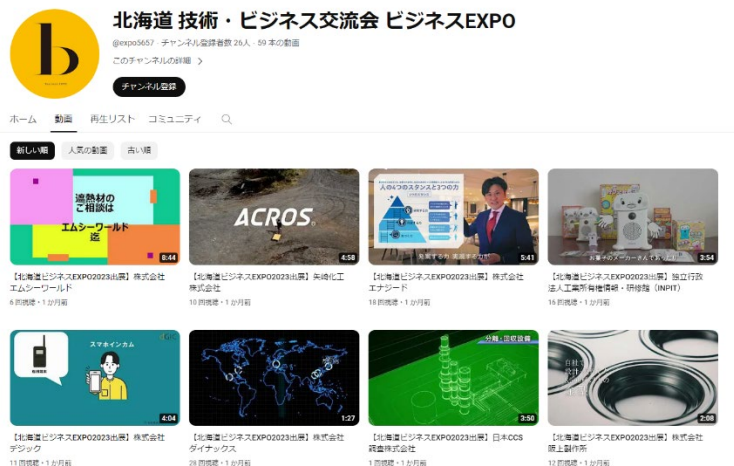


※A2サイズ

●公式インスタグラム (https://www.instagram.com/business_expo_hokkaido/)



●公式YouTubeチャンネル (https://www.youtube.com/channel/UCGiQ7664YtunVHHoBBYAOnQ/videos)



[illegible]

～新聞掲載記事等～

▼2023年10月10日 電気新聞

ビジネスEXPO
脱炭素化をPR
302社・団体出展
札幌市で来月開催

札幌市で11月9、10日に開かれる北海道最大級のビジネス展示会「ビジネスEXPO」(実行委員長・藤村裕・ノーステック財団理事長)の展示場が固まった。37回を迎える今回は北海道電力グループを含む302社・団体が計292のブースを出展。脱炭素化への取り組みなどをアピールする。北海道十勝市に次世代半導体工場を建設するラピダスなど、複数の半導体企業も初めて出展する。会期中に約2万人の来場を目指す。

会場は札幌市白石区のアクセササッポロ。開催テーマは「進化と革新」10倍速の変化時代へ動き出す北海道」とした。出展規模は昨年並み。「未来創造ゾーン」など7つの展示ゾーンを設ける。北海道電気保安協会、三菱重工グループ、電制コムテック、北海道ガスなども出展する。

北海道ではラピダスの進出を機に半導体産業の集積を目指す動きが急には高まった。また、2050年のカーボンニュートラルを目指す。北海道科学技術振興基金の取り組みが急には高まった。また、2050年のカーボンニュートラルを目指す。北海道科学技術振興基金の取り組みが急には高まった。

供材を「時代を担う若い力」と表現。日頃の厳しい修練の中で培われた力と技と心を持って、正々堂々とはつとを競技し、選手相互の親睦と友情の輪を広げるともに切磋琢磨してほしい」とエールをよこした。

九州電力は「大会を通じて少年少女の健全な成長に少しでも役立ちたい」として相模大会に協賛している。

昨年の第36回は展示・セミナーとも対面とオンラインの併催だったが、今年は全て対面開催とする。また、入場の事前登録が必要になった。

▼2023年10月31日 北海道新聞

ラピダスなど半導体企業も出展

企業などが最新技術を紹介する道内最大級の展示会「ビジネスEXPO」が、11月9、10日に札幌市白石区のアクセササッポロで開かれる。北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)などで行く実行委員会の主催。千歳市内で次世代半導体工場を建設中のラピダス(東京)など300を超える道内外の企業・組織が出展する。今回のテーマは「進化と革新」。

ビジネスEXPO

新10倍速の変化時代へ動き出す北海道」。ラピダスは工場全量の模型などを展示する予定で、ミツミ電機(東京都多摩市)など道内に拠点を置く半導体製造企業も参加する。

産業用ロボット製造のタイド1(名古屋)や、ドローン関連サービスの「スカイスケープ」(札幌)なども参加する。

札幌で来月 最新技術を紹介

(堺)なども今回新たに参加する。イベントゾーンには台湾企業も初めて出展する。9日は午前10時から午後5時半、10日は午前9時半から午後5時まで。入場無料だが、今回から来場には公式ホームページ(<https://www.business-expo.jp/>)での事前登録が必要。問い合わせは実行委員会事務局(電話011・716・9150)へ。

(宇野沢晋二郎)

▼2023年11月2日 日刊工業新聞

▼2023年11月9日 NHK NEWS WEB



【札幌】北海道最大の「ビジネスEXPO2023」が9日、札幌市白石区の「アクセスサッポロ」で開幕する。会期は10日までで、「進化と革新」10倍速の変革をテーマに、新技術と製品が一堂に会する北海道ビジネスEXPO（イメージ）

北海道ビジネスEXPO 2023ブースで9日開幕

【札幌】北海道最大の「ビジネスEXPO2023」が9日、札幌市白石区の「アクセスサッポロ」で開幕する。会期は10日までで、「進化と革新」10倍速の変革をテーマに、新技術と製品が一堂に会する。北海道経済産業局や北海道、札幌市、北海道経済連合会などで構成する北海道技術・ビジネス交流会実行委員会。今回で37回目。コロナ禍に襲われた2020年、21年もリアル開催し、22年は過去最大の約2万4000人が来場した。

化時代へ動き出す北海道がテーマ。2023のブースに新技術と製品が一堂に会する。主催は北海道経済産業局や北海道、札幌市、北海道経済連合会などで構成する北海道技術・ビジネス交流会実行委員会。今回で37回目。コロナ禍に襲われた2020年、21年もリアル開催し、22年は過去最大の約2万4000人が来場した。

北海道 NEWS WEB

“ビジネスEXPO”開幕 Rapidusが初出展 札幌

11月09日 12時24分



企業などの最新技術や製品を集めた大規模な展示会が札幌市で始まり、こしは先端半導体の国産化を目指すRapidusが初めて出展していて、半導体産業の展示に注目が集まっています。

札幌市白石区にある展示施設「アクセスサッポロ」で9日から始

った展示会「ビジネスEXPO」には、道内を中心とした300あまりの企業などがブースを設けています。

こしは先端半導体の国産化を目指し千歳市で工場の建設を進めているRapidusが初めて出展していて、半導体産業の展示に注目が集まっています。

この中でRapidusは千歳市に建設する工場の模型の展示や会社の概要を説明する映像を上映しているほか、道内で半導体を製造している企業はスマートフォンなどに使われている実際の製品を展示しています。

また、午前中はRapidusの小池淳義社長がオンラインで講演を行い、「日本の半導体産業はかつて世界で1番のシェアがあったが、いまは10%に満たないほど落ち込んでいる。半導体産業はすそ野が広く経済への波及効果も大きいので、日本の半導体産業の復活に向けてスピード感を持って取り組む」と意気込みを述べた。

「ビジネスEXPO」は10日まで開かれます。

【来場者から期待の声】

半導体産業の展示ブースを訪れた人々からはRapidusの進出に期待する声がかげました。

このうち札幌市中央区にあるソフトウェア開発会社の営業担当者は「Rapidusの工場の建設状況や今後のスケジュールについて話を聞いた。私たちの会社と関連の深い分野なので期待は非常に大きく、関連する企業に自社のソフトウェアを導入してもらおうなど、将来に向けて一緒にやっていけるような関わりを持っていきたい」と話していました。

また、苫小牧市の不動産会社の経営者は「半導体産業の関連会社がどんどん苫小牧に進出して、半導体産業がまちに大きな影響を及ぼすと日々実感している。市内ではシェアオフィスなどが足りていない状況だと聞いているので、新しい産業に携わる人に長く苫小牧にいてもらえるよう、不動産会社として整備していきたい」と話していました。

▼2023年11月9日 HTB NEWS WEB

半導体企業に人気が集結？最新技術も展示 ビジネスエキスポはじまる 札幌・白石区

2023年11月9日 11:58 掲載



道内企業などの最先端技術を集めたビジネスEXPOが札幌で始まり、次世代半導体事業を紹介するコーナーなどが人気を集めています。

須藤有基記者)

「今年のビジネスエキスポ、何と言っても注目ののは半導体企業のブースです」

今年のビジネスエキスポには、300を超える道内外の企業・団体が出展しました。

特に次世代半導体メーカーラピダスの工場建設で注目を集めている半導体関連企業のブースでは多くの来場者が熱心に見入っていました。ほかにも人手不足に対応するためのロボットなど、時代の変化にあわせた新しい技術が展示されています。

このイベントは札幌市白石区のアクセスサッポロで10日まで開かれています。

▼2023年11月9日 北海道ニュースUHB

北海道内外302の企業や団体が集結...注目の『ラピダス』も初参加！今年で37回目“北海道ビジネスエキスポ”アクセスサッポロで11月10日まで開催

11/9(木) 19:56 配信 0 X f

北海道ニュースUHB



UHB 北海道文化放送

北海道内外の企業などが最先端技術に関する情報を交換を行う北海道ビジネスエキスポが始まりました。

注目を集めるラピダスも初参加しました。

2023年で37回目になる北海道ビジネスエキスポには、北海道内外から302の企業や団体が集まりました。

今回は、次世代半導体の国産化を目指すラピダスも初参加し、千歳市に建設している工場の模型を展示したほか会社の概要を説明する映像も上映しました。



鈴木知事も会場を視察

会場には鈴木知事が視察に訪れました。

「私も空港に行くたびに見ているが順調に進んでいるということなので実際関心の高い人も多いので、ぜひ話を聞いてもらえればうれしい」(鈴木 直道 知事)

北海道ビジネスエキスポはアクセスサッポロで11月10日まで開かれています。

UHB 北海道文化放送

▼2023年11月9日 産経新聞

▼2023年11月10日 日刊工業新聞

北海道ビジネスEXPO 商機狙い300社超が出席

2023/11/9 13:02

ツイート 反応

ライフ | クラシ | 経済 | 産業・ビジネス | 地方 | 北海道・東北 | 北海道



次世代半導体メーカー「ラピダス」のブースで説明を受ける北海道の鈴木知事（前列右）＝9日午前、札幌市白石区（坂本隆浩撮影）

北海道最大級のビジネスイベント「第37回北海道ビジネスEXPO」（実行委員会など主催）が9日、札幌市白石区のアクセスサポロで開催された。半導体製造や脱炭素社会などを見据えた地域づくりが進む中、「進化と革新」をテーマに302社・団体が292ブースを出展。初日からビジネスチャンスを求める多くの人でにぎわっている。

オープニングセレモニーでは、北海道の鈴木直道知事が「持続的に発展する北海道を作り上げていくため、生産性や付加価値のさらなる向上と脱炭素の取り組みを推し進めることが重要」などと述べ、産学官金連携やイベントを通じた地域経済の活性化などに期待を寄せた。

会場内は「未来創造」「先端技術」「ITビジネス」など7ゾーンに区分。北海道千歳市で工場の建設工事が進む次世代半導体メーカーのラピダスや関連企業などがブースを出したほか、自動車部品製造会社や物流企業など

出展各社が自社製品や技術などを積極的にアピールした。

中には争奪戦が始まっている人材獲得を支援するための自社PR用映像の制作サービスや、未来の乗り物として注目されるエアタクシーの離着陸拠点事業など未来を見据えた新たなサービスも紹介されていた。

会場には道内の工業高校の生徒らも数多く来場。約160人を引率していた旭川工業高校の教員は「生徒たちにはいろんな企業のブースを見たり、担当者と話したりして進路の参考にしようアドバイスした」と話す。札幌市内の工業高校の男子生徒は「ものづくりに興味があるのでいろいろな会社を見てみたい」と笑顔で話した。



業務用ロボのデモには多くの人々が足を止めた

北海道最大のビジネスイベント「北海道ビジネスEXPO2023」が9日、アクセスサポロ（札幌市白石区）で開催された。北海道内外の320社が292のブースを埋め尽くし、初日は大盛況となった。会期は10日まで。主催は北海道経済産業局や北海道、北海道経済連合会などで構成する北海道技術・ビジネス交流会実行委員会。

北海道最大のビジネスイベント「北海道ビジネスEXPO2023」が9日、アクセスサポロ（札幌市白石区）で開催された。北海道内外の320社が292のブースを埋め尽くし、初日は大盛況となった。会期は10日まで。主催は北海道経済産業局や北海道、北海道経済連合会などで構成する北海道技術・ビジネス交流会実行委員会。

半導体・再生エネずらり

37回目の今回は「進化と革新・10倍速の変化時代へ」動き出す北海道がテーマ。開会式では主催者を代表して道経連の藤井裕会長（北海道電力会長）が「半導体や再生可能エネルギーなど、会場に今までにない新しい息吹を感じさせる展示が並んでいる」とし、鈴木直道北海道知事も「まさに前に進むという今の北海道を象徴するイベントになった」と話した。

今回はラピダス（東京都千代田区）の北海道千歳市進出を受け、未来創造ゾーンで半導体技術の一端が紹介されたほか、エア・ウォーター、電制コムテック（北海道江別市）などの常連も自慢の技術力を披露した。コロナ禍で停止していた学生の招待も再開し、2日間で1200人の大学生、高等専門学校生が来場予定。合計来場者は2022年とほぼ同じ2万4000人以上を見込む。（札幌）

▼2023年11月10日 電気新聞

札幌でビジネスEXPO開幕

脱炭素 半導体などPR 北海道電など出展多彩



北海道電力のブースにはプレゼンテーションエリアが設けられ、メーカーなどが脱炭素技術をPRした（札幌市）

北海道最大級のビジネス展示会「ビジネスEXPO」（実行委員長＝藤井裕・ノーステック財団理事長）が9日、札幌市のアクセス

サッポロで開幕した。37回目の今年は「進出と革新」10倍速の変化時代へ動き出す北海道をテーマに北海道電力グループなど

302の企業・機関が出展。脱炭素、半導体など道内で発展・革新が期待される分野の最新技術をPRした。き

に約2万人の来場を見込む。開幕式では藤井委員長があいさつし「ビジネスEXPOを契機に、北海道が未来に向けて大きく飛躍することを祈念する」と強調した。

7つの展示ゾーンに分かれた会場にはエネルギー、半導体などの関連企業が出展し、自社技術をアピールした。併催の「スマートエネルギーフォーラム」には北海道電力、北海道電力ネットワーク、北海道電気工事、北電総合設計、ほくでん情報テクノロジー、三菱電機、富士電機など17社が出展した。北海道電力は脱炭素化に貢献するコア技術

として、ヒートポンプエネルギー・ビルコンサルティングなどのサービス群もパネルで展示した。

北海道NWは電気自動車（EV）から家電への給電実演を行ったほか、電力スマートメーターを活用したサービスを紹介。北海道工はVR（仮想現実）による災害疑似体験システムを初出展し、作業安全の重要性を訴えた。出展各社はプレゼンテーションエリアでも自社技術をPRした。

ビジネスEXPOの展示ゾーンには北海道電気保安協会、三菱重工業グループ、電制コムテック、清水動機、北海道ガスなども出展し、強みとする技術を紹介した。

▼2023年11月10日 北海道建設新聞

聞

2023年(令和5年)11月10日(金曜日)

道内最大級の産業展示会 ビジネスEXPO開幕



最先端のビジネス動向をつかもうと多くの来場者が詰めかけた

道内最大級のビジネスイベント「北海道ビジネスEXPO」が9日、アクセスサッポロで開幕した。『進化と革新』10倍速の変化時代へ動き出す北海道―をテーマに道内外から総勢302の企業・団体が292のブースを10日まで出展。急速な変化を求められる社会で新たな価値を提案する製品・サービスに加え、半導体や脱炭素といった最先端ビジネスの動向を伝える。関係団体で組織する北 として37回目を数え、北海道技術・ビジネス交流 場者は毎年2万人を超える会実行委員会が主催。このイベントだ。道内外の

急速な社会変化 新たな価値提案

フォレストデジタル ラピダスや道など 302の企業・団体が出展

大手、中小、スタートアップといった企業や研究機関などが参加する。展示会場は7ゾーンで構成し、最も広いエリアを占めるものづくり・電気・機械ビジネス展示ゾーンには大手から中小まで多様なメーカーが集結。IoTビジネス展示ゾーンでは、生産性向上や新たな価値創出に資するシステムやIoT機器を提案している。地域創造ビジネス展示ゾーンには、森林資源とIoTの融合で森林浴の疑似体験を提供するフォレストデジタル(本社・浦幌)など、地元の色をビジネスに発展させた企業が集まる。研究成果を周知する学術・試験研究機関展示ゾーンには、大学や高専、道立総合研究機構が出展。学術と産業のマッチングを狙う。さらに未来創造ゾーンとして次世代産業分野が集結。ラピダス(本社・東京)といった半導体メー

ーカーのほか、宇宙湯の実現を目指すスペースコタン(同・大館)などが出展。道や札幌市は脱炭素の取り組みをPRする。計10回のセミナーも企画し、初日の基調講演ではラピダスの小池淳義社長がリモートで登壇。会場は満員となった。セミナー参加申し込みの受付は終了しているが、10日は知財や金融などに関する有識者の対談を予定。特別講演として信州大特任教授で法学博士の山口真由氏が登壇する。会場内では同時開催として札幌商工会議所が地元のものづくり企業を紹介。北海道新技術・新製品開発賞の受賞企業展も開いている。

入場無料だが、公式ウェブサイトで事前登録が必要。10日は午前9時30分に開場し午後5時で閉幕する。大谷地バスターミナルから無料シャトルバスを随時運行している。

▼イベスル

イベスル

[参加スル](#)
[総合TOP](#)
[展示会スケジュール](#)
[参加する](#)
[出展/協賛する](#)
[イベスルについて](#)

[イベスルTOP](#)
[会場案内](#)
[探す](#)
[ビジネスEXPO「北海道 技術・ビジネス交流会」](#)

公式

ビジネスEXPO「北海道 技術・ビジネス交流会」

[工業全般・異業種交流](#)
[北海道](#)
[アクセスサッポロ](#)
[11月](#)

ビジネスEXPO「北海道 技術・ビジネス交流会」
とは？

北海道 技術・ビジネス交流会実行委員会（経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市ほか8団体）が主催する展示会で、イベスルでは「工業全般・異業種交流」に区分される。
 英名は「The Hokkaido Technical Information & Business Exchange Fair」。
 初開催は1987年。
 現在1年に1回（毎年）の頻度で開催している。

開催について

開催概要

企画／プログラム

来場について

名称
 ビジネスEXPO「北海道 技術・ビジネス交流会」

テーマ
 【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す 北海道～

主催者
 北海道 技術・ビジネス交流会実行委員会（経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市ほか8団体）

開催形式
 リアル開催

会期
 2023年11月09日(木)～11月10日(金)

会場
 アクセスサッポロ

開催時間
 10:00～17:30
 ※※最終日は、9:30～17:00

予定来場者数
 20,000人

公式ウェブサイト（新しいタブが開きます）

▼じゃらんnet

31

ビジネスEXPO 北海道技術・ビジネス交流会

★★★★★

-- (口コミ0件)

エリア
 北海道 札幌 札幌市白石区

開催期間
 2023年11月9日～10日

開催場所
 札幌市 アクセスサッポロ

[ここに行く計画を立てよう](#)

[口コミ投稿](#)
[写真投稿](#)

[行ってみた](#)
[行きたい](#)
[クリップ](#)

[シェアする](#)
[メールする](#)

概要

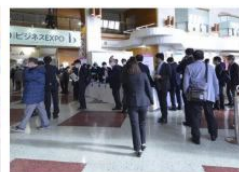
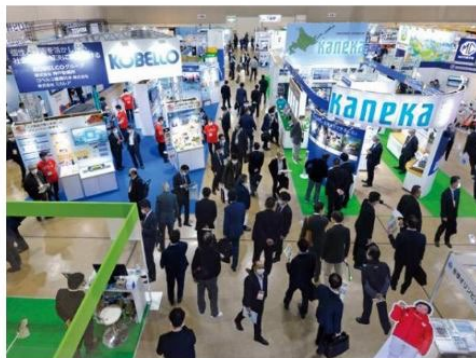
周辺の観光

周辺の宿・ホテル

宿からの現地情報

ビジネスEXPO 北海道技術・ビジネス交流会

所在地を確認する▼



ビジネスEXPO 北海道技術・ビジネス交流会について

1987年初開催以来、毎年約2万人の来場を誇る、北海道最大級のビジネスイベント「ビジネスEXPO 北海道技術・ビジネス交流会」が、アクセスサッポロで開催されます。2023年は【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す 北海道～をテーマに、地域における研究開発製品やそのノウハウが「ITビジネス」、「ものづくり・電気・機械ビジネス」、「地域創造ビジネス」、「環境・バイオビジネス」、「学術・試験研究機関」の各ゾーンにて展示されるほか、北海道の未来に目を向けた製品、サービスを一堂に展示する「未来創造ゾーン」や「先端技術ゾーン」も注目です。 ※地下鉄大谷地駅から臨時バス運行

[illegible]

次回開催案内

『第38回 北海道 技術・ビジネス交流会』

2024年11月7日(木)～8日(金)

＜会場：アクセスサッポロ＞

※お申込開始は、5月中旬(HP)からを予定しております。

＜お問合せ先＞

北海道 技術・ビジネス交流会 実行委員会 事務局

〒001-0021

札幌市北区北21条西12丁目コラボ'ほっかいどう（公財）北海道科学技術総合振興センター内

TEL:011-716-9150 FAX:011-708-6529